

ADVERTISEMENT DISTRIBUTOR SYSTEM AND ADVERTISEMENT DISTRIBUTING METHOD

Patent Number: JP2002041396
Publication date: 2002-02-08
Inventor(s): WATANABE DAISUKE
Applicant(s): BELL-PARK CO LTD
Requested Patent: JP2002041396
Application Number: JP20000229568 20000728
Priority Number(s):
IPC Classification: G06F13/00; G06F17/60
EC Classification:
Equivalents:

Abstract

PROBLEM TO BE SOLVED: To timely distribute advertisement information having high appeal to a user by connecting a portable terminal such as a portable telephone to a fixed terminal connectable to the Internet.

SOLUTION: In this advertisement distributor system 1, an object user to be a distribution destination selected among registered users in accordance with the category of an advertisement to be distributed. The advertisement is distributed to the portable terminal 2 of the object user from the system 1. When the user who reads a display advertisement 11 displayed on the terminal 2 wants to obtain the detailed information on the advertisement, the user selects a detail button 11a in the display advertisement 11. The terminal 2 outputs a distribution request for the detailed information on the advertisement to the system 1 in response to the selection operation. The system 1 that receives the distribution request distributes the detailed information on the advertisement to the fixed terminal 3 designated by the object user.

Data supplied from the esp@cenet database - I2

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テ-マ-ト ⁸ (参考)
G 0 6 F 13/00	5 4 0	G 0 6 F 13/00	5 4 0 P 5 B 0 4 9
	5 5 0		5 5 0 L
17/60	3 2 6	17/60	3 2 6

審査請求 有 請求項の数12 O L (全 10 頁)

(21)出願番号 特願2000-229568(P2000-229568)

(71)出願人 500352339

(22)出願日 平成12年7月28日(2000.7.28)

株式会社ベルパーク

東京都千代田区麹町1-6 相互麹町第3ビル9階

(72)発明者 渡辺 大祐

東京都千代田区麹町1-6 相互麹町第3ビル9階 株式会社ベルパーク内

(74)代理人 100101982

弁理士 久米川 正光 (外1名)

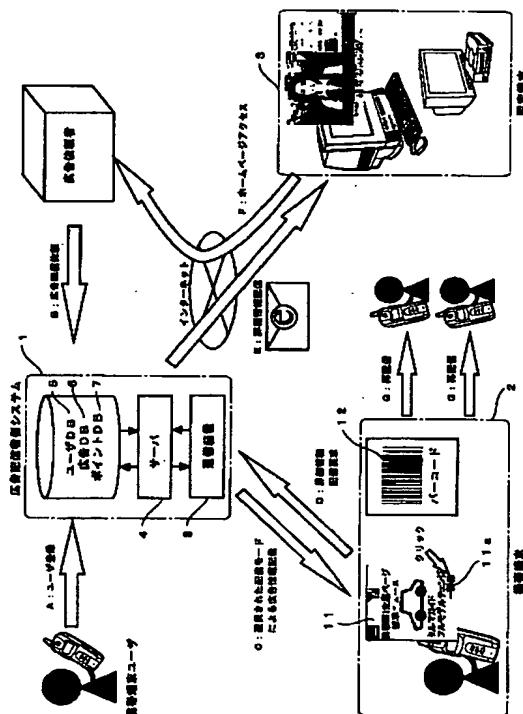
Fターム(参考) 5B049 BB49 CC36 CC38 EE05 FF03
FF04 GG04 GG06 GG07

(54)【発明の名称】広告配信者側システムおよび広告配信方法

(57)【要約】

【課題】携帯電話等の携帯端末とインターネットに接続可能な固定端末との連係を図ることにより、訴求力の高い広告情報をユーザにタイムリーに配信する。

【解決手段】広告配信者側システム1において、配信する広告のカテゴリに応じて、登録ユーザの中から配信対象となる対象ユーザを選択する。そして、広告配信者側システム1から対象ユーザの携帯端末2側に対して広告を配信する。携帯端末2に表示された表示広告1-1を閲覧したユーザが広告の詳細情報を入手を希望する場合、ユーザは表示広告1-1中の詳細ボタン1-1aの選択操作する。これに応じて、携帯端末2は、広告配信者システム1に対して広告の詳細情報の配信要求を出力する。この配信要求を受けた広告配信者システム1は、対象ユーザが指定した固定端末3に対して、広告の詳細情報を配信する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】携帯端末のユーザに対して広告を配信する広告配信者側システムにおいて、配信する広告のカテゴリに応じて、登録ユーザの中から配信対象となる対象ユーザを選択する選択手段と、当該対象ユーザに対して広告を配信する第1の配信手段と、前記対象ユーザから広告に関する詳細情報の配信要求を受けた場合に、広告の詳細情報を前記対象ユーザが指定した固定端末に配信する第2の配信手段とを有することを特徴とする広告配信者側システム。

【請求項2】前記登録ユーザ毎に携帯端末用メールアドレスと固定端末用メールアドレスとが関連付けられたユーザデータベースをさらに有し、前記第1の配信手段は、前記ユーザデータベースより特定された前記対象ユーザの携帯端末用メールアドレス宛に広告を配信し、前記第2の配信手段は、前記ユーザデータベースより特定された前記対象ユーザの固定端末用メールアドレス宛に広告の詳細情報を配信することを特徴とする請求項1に記載された広告配信者側システム。

【請求項3】広告案件毎に広告内容と詳細情報とが関連付けられた広告データベースをさらに有し、前記第1の配信手段は、前記広告データベースを参照して、前記広告内容に基づき作成された広告のダイジェストを配信し、前記第2の配信手段は、前記広告データベースを参照して、前記詳細情報に基づき作成された広告の詳細情報を配信することを特徴とする請求項1に記載された広告配信者側システム。

【請求項4】前記第1の配信手段は、携帯端末のメールサービスとして予め用意された複数の送信モードの中から、広告の送信データ量に応じて、ユーザに対する課金が少なくなるような送信モードを選択し、当該選択された送信モードで広告を配信することを特徴とする請求項1から3のいずれかに記載された広告配信者側システム。

【請求項5】ユーザに対してインセンティブを与えるポイントを管理するポイントデータベースと、広告の配信またはユーザによる広告アクセスに応じてポイントが発生した場合に、前記ポイントデータベースを更新する更新手段とをさらに有することを特徴とする請求項1から4のいずれかに記載された広告配信者側システム。

【請求項6】携帯端末のユーザに対して広告を配信する広告配信者側システムにおいて、配信する広告のカテゴリに応じて、登録ユーザの中から配信対象となる対象ユーザを選択する選択手段と、携帯端末のメールサービスとして予め用意された複数の送信モードの中から、広告の送信データ量に応じて、ユ

ーザに対する課金が少なくなるような送信モードを選択する送信モード選択手段と、前記対象ユーザに対して、前記選択された送信モードで広告を配信する配信手段とを有することを特徴とする広告配信者側システム。

【請求項7】携帯端末のユーザに対して広告を配信する広告配信方法において、広告配信者側において、配信する広告のカテゴリに応じて、登録ユーザの中から配信対象となる対象ユーザを選択するステップと、

前記広告配信者側から当該対象ユーザの携帯端末側に対して広告を配信するステップと、前記携帯端末に表示された表示広告を閲覧した前記対象ユーザが広告の詳細情報の入手を希望した場合に行われる前記対象ユーザの操作に応じて、前記携帯端末側から前記広告配信者側に対して、前記広告の詳細情報の配信要求を出力するステップと、前記配信要求を受けた前記広告配信者側から前記対象ユーザが指定した固定端末側に対して、前記広告の詳細情報を配信するステップとを有することを特徴とする広告配信方法。

【請求項8】上記広告を配信するステップでは、登録ユーザ毎に携帯端末用メールアドレスと固定端末用メールアドレスとが関連付けられたユーザデータベースを参照することにより特定された、前記対象ユーザの携帯端末用メールアドレス宛に広告を配信し、

上記広告の詳細情報を配信するステップでは、前記ユーザデータベースより特定された前記対象ユーザの固定端末用メールアドレス宛に広告の詳細情報を配信することを特徴とする請求項7に記載された広告配信方法。

【請求項9】上記広告を配信するステップでは、広告案件毎に広告内容と詳細情報とが関連付けられた広告データベースを参照して、前記広告内容に基づき作成された広告のダイジェストを配信し、

上記広告の詳細情報を配信するステップでは、前記広告データベースを参照して、前記詳細情報に基づき作成された広告の詳細情報を配信することを特徴とする請求項7に記載された広告配信方法。

【請求項10】上記広告を配信するステップは、携帯端末のメールサービスとして予め用意された複数の送信モードの中から、広告の送信データ量に応じて、ユーザに対する課金が少くなるような送信モードを選択し、当該選択された送信モードで広告を配信するステップであることを特徴とする請求項7から9のいずれかに記載された広告配信方法。

【請求項11】広告の配信またはユーザによる広告アクセスに応じてポイントが発生した場合に、ユーザに対してインセンティブを与えるポイントを管理するポイントデータベースを更新するステップをさらに有することを特徴とする請求項7から10のいずれかに記載された広

告配信方法。

【請求項12】携帯端末のユーザに対して広告を配信する広告配信方法において、

配信する広告のカテゴリに応じて、登録ユーザの中から配信対象となる対象ユーザを選択するステップと、

携帯端末のメールサービスとして予め用意された複数の送信モードの中から、広告の送信データ量に応じて、ユーザに対する課金が少なくなるような送信モードを選択するステップと、

前記対象ユーザに対して、前記選択された送信モードで広告を配信するステップとを有することを特徴とする広告配信方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、携帯端末と固定端末とを連係させた広告配信サービスにおける広告配信者側システムおよび広告配信方法に関する。

【0002】

【従来の技術】ネットワークを用いた各種の広告配信手法が提案・実用化されている。例えば、特開平9-91358号公報には、配信者が多様な情報(広告を含む)の配信先を効果的に絞り込み、絞り込まれた情報をネットワークを介して、登録ユーザに配信するシステムが開示されている。具体的には、ユーザは、ネットワークを介して広告受信要件を配信者側ホストに登録し、広告元は、ネットワークを介して広告送信要件を配信者側ホストに登録する。配信者は、広告受信要件に記録された受け手属性と広告の希望ジャンル、および広告送信要件に記録されたジャンルと受け手に対する希望属性を参考し、登録ユーザおよび広告元の双方の希望が満足されるような配信リストを作成する。そして、配信者は、作成された配信リストに従って送信広告文を登録ユーザに配信する。

【0003】また、特開平10-145423号公報には、送付された電子メール(ダイレクトメール)の開封および返信を促進するために、ユーザー(受け手側)に対して、経済的なインセンティブ(ポイント)を付与する配信システムが開示されている。具体的には、配信者側サーバは、配信対象の受け手の情報とポイント情報をリストに登録しておく。そして、ポイント情報を同封した電子メールを受け手に配信する。受け手から返信があった場合、配信者側サーバは、返信のあった受け手にポイントを与え、記録されているポイント情報を更新する。そして、累積ポイント数に応じた商品と交換する。受け手は送られた電子メールの返信を出すことによってポイント数が加算されるので、受け手が電子メールを開封し、その電子メールに対する返信を送ることがより一層促進される。

【0004】さらに、広告配信者がインターネットユーザに対して、広告等の各種情報メールを配信するととも

に、メールの配信数に応じて、登録ユーザに対して経済的なインセンティブ(ポイント)を与えるインターネットサービスも実用化されている。このインターネットサービスにおいて、ユーザ(ゲスト)は、登録フォームを情報配信者に送って、趣味や興味のあるカテゴリを選択する。配信者は、登録ユーザから受信した登録フォームを参照して、そのカテゴリに適した各企業の情報メールを配信する。受信したメールには「ポイント」がついている。登録ユーザは、このポイントを貯めることにより、獲得ポイントに応じた各種の賞品を入手することができる。また、配信者から配信されたアンケートメール等に回答した場合、ボーナスポイントが加算される。現在の獲得ポイントは、ウェブ上で確認することができる。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】ところで、最近、急速に普及しつつある携帯電話の分野では、インターネットとの連係を含めた各種のメールサービスが実用化されている。このメールサービスを利用して広告配信を行う場合、次のような問題が考えられる。まず、携帯電話上で閲覧できる広告情報には限界がある。携帯電話は、場所を選ばずにいつでも、どこでも利用できるという点では利便性が高いが、携帯性を優先する必要上、表示画面はあまり大きくない。また、通信コストが高いため、大量のデータの伝達には向かない。そのため、携帯電話のメールサービスを利用して、画像や音声等を駆使した訴求力のある広告情報を配信することには限界がある。

【0006】また、携帯電話は通信コストが相対的に高い現状において、このメールサービスを利用した広告配信では、携帯電話の使用料に関するユーザの負担が大きくなるといった問題もある。

【0007】本発明は、かかる事情に鑑みてなされたものであり、その目的は、携帯電話等の携帯端末とインターネットに接続可能な固定端末とを連係させた新規な広告配信手法を提供することである。

【0008】また、本発明の別の目的は、携帯端末と固定端末との連係を図ることにより、訴求力の高い広告情報をユーザにタイムリーに配信することである。

【0009】

【課題を解決するための手段】かかる課題を解決するために、第1の発明は、携帯端末のユーザに対して広告を配信する広告配信者側システムにおいて、配信する広告のカテゴリに応じて、登録ユーザの中から配信対象となる対象ユーザを選択する選択手段と、この対象ユーザに対して広告を配信する第1の配信手段と、対象ユーザから広告に関する詳細情報の配信要求を受けた場合に、広告の詳細情報を対象ユーザが指定した固定端末に配信する第2の配信手段とを有する広告配信者側システムを提供する。

【0010】ここで、第1の発明において、登録ユーザ

毎に携帯端末用メールアドレスと固定端末用メールアドレスとが関連付けられたユーザデータベースをさらに有することが好ましい。この場合、第1の配信手段は、ユーザデータベースより特定された対象ユーザの携帯端末用メールアドレス宛に広告を配信する。また、第2の配信手段は、ユーザデータベースより特定された対象ユーザの固定端末用メールアドレス宛に広告の詳細情報を配信する。

【0011】また、広告案件毎に広告内容と詳細情報とが関連付けられた広告データベースをさらに有していてもよい。この場合、第1の配信手段は、広告データベースを参照して、広告内容に基づき作成された広告のダイジェストを配信する。また、第2の配信手段は、広告データベースを参照して、詳細情報に基づき作成された広告の詳細情報を配信する。

【0012】また、第1の配信手段は、携帯端末のメールサービスとして予め用意された複数の送信モードの中から、広告の送信データ量に応じて、ユーザに対する課金が少なくなるような送信モードを選択し、この選択された送信モードで広告を配信することが好ましい。

【0013】さらに、上記の構成に、ユーザに対してインセンティブを与えるポイントを管理するポイントデータベースと、広告の配信またはユーザによる広告アクセスに応じてポイントが発生した場合に、ポイントデータベースを更新する更新手段とをさらに設けることが好ましい。

【0014】第2の発明は、携帯端末のユーザに対して広告を配信する広告配信者側システムにおいて、配信する広告のカテゴリに応じて、登録ユーザの中から配信対象となる対象ユーザを選択する選択手段と、携帯端末のメールサービスとして予め用意された複数の送信モードの中から、広告の送信データ量に応じて、ユーザに対する課金が少なくなるような送信モードを選択する送信モード選択手段と、対象ユーザに対して、選択された送信モードで広告を配信する配信手段とを有する広告配信者側システムを提供する。

【0015】第3の発明は、携帯端末のユーザに対して広告を配信する広告配信方法において、広告配信者側において、配信する広告のカテゴリに応じて、登録ユーザの中から配信対象となる対象ユーザを選択するステップと、広告配信者側から対象ユーザの携帯端末側に対して広告を配信するステップと、携帯端末に表示された表示広告を閲覧した対象ユーザが広告の詳細情報の入手を希望した場合に行われる対象ユーザの操作に応じて、携帯端末側から広告配信者側に対して、広告の詳細情報の配信要求を出力するステップと、配信要求を受けた広告配信者側から対象ユーザが指定した固定端末側に対して、広告の詳細情報を配信するステップとを有する広告配信方法を提供する。

【0016】ここで、第3の発明において、上記広告を

配信するステップでは、登録ユーザ毎に携帯端末用メールアドレスと固定端末用メールアドレスとが関連付けられたユーザデータベースを参照することにより特定された、対象ユーザの携帯端末用メールアドレス宛に広告を配信することが好ましい。この場合、上記広告の詳細情報を配信するステップでは、ユーザデータベースより特定された対象ユーザの固定端末用メールアドレス宛に広告の詳細情報を配信することが望ましい。

【0017】また、上記広告を配信するステップでは、広告案件毎に広告内容と詳細情報とが関連付けられた広告データベースを参照して、広告内容に基づき作成された広告のダイジェストを配信してもよい。この場合、上記広告の詳細情報を配信するステップでは、広告データベースを参照して、詳細情報に基づき作成された広告の詳細情報を配信することが望ましい。

【0018】また、上記広告を配信するステップは、携帯端末のメールサービスとして予め用意された複数の送信モードの中から、広告の送信データ量に応じて、ユーザに対する課金が少なくなるような送信モードを選択し、この選択された送信モードで広告を配信するステップであることが好ましい。

【0019】さらに、上述した構成において、広告の配信またはユーザによる広告アクセスに応じてポイントが発生した場合に、ユーザに対してインセンティブを与えるポイントを管理するポイントデータベースを更新するステップをさらに有することが好ましい。

【0020】第4の発明は、携帯端末のユーザに対して広告を配信する広告配信方法において、配信する広告のカテゴリに応じて、登録ユーザの中から配信対象となる対象ユーザを選択するステップと、携帯端末のメールサービスとして予め用意された複数の送信モードの中から、広告の送信データ量に応じて、ユーザに対する課金が少なくなるような送信モードを選択するステップと、対象ユーザに対して、選択された送信モードで広告を配信するステップとを有する広告配信方法を提供する。

【0021】

【発明の実施の形態】（第1の実施形態）図1は、広告配信サービスを実現するシステムの一例を示す全体構成図である。本実施形態において、広告配信者は、携帯端末ユーザに対して各種のメールサービス等を含む携帯端末サービスを提供する者であり、広告依頼者からの依頼を受けて携帯端末ユーザに対して広告を配信する。この広告配信者側システム1は、情報処理を行うサーバ4と、記憶装置に格納された各種のデータベース5～7と、インターネットや電話回線等の各種のネットワークに接続する通信装置8等で構成されている。広告配信者側システム1は、インターネットや無線を介して、携帯電話等の携帯端末2、パーソナルコンピュータ（PC）等の固定端末3と情報の伝達が可能である。

【0022】広告配信者側システム1は、ユーザデータ

7
ベース 5、広告データベース 6 およびポイントデータベース 7 を有している。ユーザデータベース 5 は、広告配信の対象となる携帯端末ユーザを管理するデータベースであり、例えば、図 2 のような構造を有する。このデータベース 5 には、個々の携帯端末ユーザに対応したレコードが多数記述されている。一つのレコードは、「ユーザ ID」、「登録日」、「広告カテゴリ」、「詳細情報」、「メールアドレス（携帯端末）」および「メールアドレス（固定端末）」という 6 つのフィールドで構成されており、各フィールドに記述された情報は相互に関連付けられている。ここで、「ユーザ ID」は、携帯端末ユーザを特定するための情報を記述するフィールドであり、例えば携帯電話機の識別 ID が記述される。「登録日」には、ユーザが広告配信サービスを登録した日が記述され、「詳細情報」には、そのユーザの詳細情報、例えば氏名、住所、生年月日、性別、趣味等が記述される。「広告カテゴリ」には、ユーザが配信を希望する広告の種別が記述される。ユーザは、予め設定された多数のカテゴリ（例えば、家具、食品、家電、スポーツ等）の中から配信を希望するものを少なくとも一つ選択する。また、「メールアドレス（携帯端末）」は、インターネット上におけるユーザの携帯端末 2 側アドレス（広告の配信先アドレス）を記述するフィールドである。さらに、「メールアドレス（固定端末）」は、インターネット上におけるユーザの固定端末 3 側アドレスを記述するオプションフィールドである。詳細については後述するが、広告配信を受けた携帯端末 2 側から要求を受けた場合、広告配信者側システム 1 は、その広告に関する詳細情報をこのアドレスにより特定される固定端末 3 に送付する。

【0023】広告データベース 6 は、広告依頼者より広告配信の依頼を受けた依頼案件を管理するデータベースであり、例えば、図 3 のような構造を有する。このデータベース 6 には、個々の依頼案件に対応したレコードが多数記述されている。一つのレコードは、「広告 ID」、「広告タイトル」、「広告内容（本文）」、「広告カテゴリ」、「配信時刻」、「添付 URL」および「詳細情報」という 7 つのフィールドで構成されており、各フィールドに記述された情報は相互に関連付けられている。「広告 ID」には依頼案件を特定するための情報が記述される。「広告タイトル」には広告の見出しが記述され、ここの記述は配信する広告メールのヘッダに相当する。「広告内容（本文）」には広告のダイジェストが記述され、ここの記述は配信する広告メールの本文に相当する。「広告カテゴリ」には、予め設定された複数のカテゴリの中からその広告内容に合致するものが少なくとも一つ記述される。また、「配信時刻」にはその広告を配信する指定時刻が記述される。さらに、「添付 URL」にはその広告に関する詳細情報があるインターネット上のホームページの URL が記述され、「詳細

情報」にはその広告の詳細情報が格納される。

【0024】ポイントデータベース 7 は、登録ユーザが獲得したポイントを管理するデータベースであり、例えば、図 4 のような構造を有する。「ユーザ ID」には登録ユーザを特定するための情報が記述され、「獲得ポイント」にはそのユーザが獲得したポイント数が記述される。この広告配信サービスでは、広告の配信状態（例えば、広告配信数、広告閲覧の有無、またはアンケート回答等）に応じたポイントをユーザに付与し、ユーザの獲得ポイントに応じた経済的なインセンティブを与える。インセンティブの例としては、携帯電話の新機種への無料交換や割引、各種景品の提供等が挙げられる。

【0025】つぎに、この広告配信サービスの流れについて説明する。まず、携帯電話サービスに加入している携帯端末ユーザがこの広告配信サービスを受けることを希望する場合、広告配信者側に対してユーザ登録をする（図 1 の矢印 A）。この登録に際して、ユーザは、予め設定された多数のカテゴリから配信を希望するものを選択し、広告配信者側システム 1 に提供する。これを受けて、このユーザに関するレコードがユーザデータベース 5 に新規登録される。

【0026】広告依頼者は広告配信者に対して広告配信を依頼する（矢印 B）。この依頼に際して、広告依頼者は必要な情報を広告配信者側に提供する。これを受けて、この依頼に関するレコードが広告データベース 6 に新規登録される。

【0027】図 5 は、配信対象となる特定の広告（対象広告）に関する配信処理手順を示すフローチャートである。まず、ステップ 1 において、広告配信者側システム 30 1 のサーバ 4 は、登録ユーザの中から配信対象となるユーザ（対象ユーザ）を決定する。すなわち、広告データベース 6 を参照して、対象広告の「広告カテゴリ」を特定するとともに、この広告カテゴリに合致する登録ユーザをユーザデータベース 5 を参照してセレクトする。

【0028】つぎに、ステップ 2 において、サーバ 4 は広告データベース 6 に基づいて、対象広告の送信ファイルを作成する。このファイルはメール形式で作成され、その見出しへは、広告データベース 6 における「広告タイトル」の記述が引用される。また、メール本文には、広告データベース 6 における「広告内容（本文）」の記述が引用される。さらに、メールの送付先は、ステップ 40 1 においてセレクトされた対象ユーザである。

【0029】続くステップ 3 において、広告メール（送信ファイル）の送信モードが選択される。一般に、携帯端末（携帯電話）のメールサービスとして複数の送信モードが用意されており、送信モード毎に、許容送信データ量、伝達媒体および課金方法等が異なっている。そこで、対象広告に関する送信ファイルのデータ量に応じて、ユーザへの課金が少なくなるような送信モードを選択する。図 6 は、各携帯電話会社が提供するメールサー

ビスの一覧表である。例えば、J-フォンでは5種類の送信モードが存在するが、ユーザに課金されない送信モードは、送信データ量が少ない場合には「Eメール」であり、送信データ量が多い場合には「ロングEメール(J-Sky)」である。したがって、送信データ量に応じて、伝達媒体としてインターネットを経由するこれらの送信モードのいずれかを選択することが好ましい。ただし、データ配信の安全性かつ迅速性を重視する場合には、インターネットを経由しない「Skyメール」を利用してもよい。

【0030】そして、ステップ4において、指定された配信時刻に送信ファイルが、広告配信者側システム1の通信装置8を介して対象ユーザの携帯端末2宛に配信される(図1の矢印C)。なお、この配信時刻は、広告データベース6における「配信時刻」によって決定される。

【0031】送信ファイルの配信を受けた対象ユーザは、携帯端末2の携帯性を活かして、自己の携帯端末2の表示画面に表示された表示広告11をタイムリーに閲覧することができる。その反面、表示画面のサイズや通信コスト等の関係で、表示広告11は必然的にダイジェスト的なものにならざるを得ない。そこで、この広告配信システムでは、ユーザがその広告に関する詳細な情報を希望する場合、表示広告11中の詳細ボタン11aをクリック(選択操作)することにより、その詳細情報が自己が指定した固定端末3に転送されるようになっている(クリックフォワードシステム)。

【0032】具体的には、詳細情報の入手を希望するユーザが詳細ボタン11aをクリックした場合、携帯端末2は、広告配信者側システム1に対して、ユーザを特定するための端末識別IDおよび対象広告を特定するための広告IDとともに、詳細情報の配信要求を出力する

(図1の矢印D)。ユーザの操作による配信要求を受けて、配信者側システム1側のサーバ4は、その対象広告に関する詳細情報をそのユーザの固定端末3に転送する(矢印E)。

【0033】図7は、広告配信者側システム1における詳細情報の配信処理手順を示すフローチャートである。まずステップ11において、サーバ4は、ユーザデータベース5を参照して、詳細情報の配信要求を出したユーザに関する固定端末3側のメールアドレスを特定する。つぎに、ステップ12において、サーバ4は、広告データベース6を参照して、その対象広告に係る詳細情報を特定する。そして、ステップ13において、広告データベース6の「詳細情報」の記述に基づき、広告の詳細情報に関する送信ファイル(HTMLファイル)が作成される。この送信ファイルは、広告の詳細が記述された文章をベースとしているが、広告の訴求力を高めるために、図面や音声等を適宜用いることが好ましい。続くステップ14において、対象広告に関する詳細情報を、イ

ンターネット等のネットワークを介して、そのユーザの固定端末3宛に配信する。

【0034】このようにして、詳細情報の転送を受けたユーザは、固定端末3が有するCRTや液晶ディスプレイ等に詳細情報を表示して、興味のある情報を落ち着いて閲覧することができる。一般に、携帯端末2と比べて、固定端末3はマルチメディア環境として優れており、通信コストも安価である。したがって、固定端末3に関しては、上述した携帯端末2のような問題は存在しないため、画像や音声等を駆使した訴求力のある詳細情報を配信することができる。

【0035】このように、本実施形態に係る広告配信システムでは、携帯端末2と固定端末3とを連係させることにより、ユーザに対してタイムリーかつ訴求力の高い広告提供を行うことができる。また、ユーザにとっては、携帯性に優れた携帯端末2より広告(ダイジェスト)をタイムリーにキャッチできるとともに、優れたマルチメディア環境を有する固定端末3で興味ある広告の詳細情報をゆっくり閲覧することができる。したがって、広告配信に関するユーザの利便性の向上を図ることができる。

【0036】また、携帯端末2に配信される広告(ダイジェスト)は、比較的データ量が少なく、かつ、ユーザが負担する通信料金が少なくなるような送信モードで配信される。したがって、広告配信を受けるユーザは、少ない通信料で有効な広告情報をキャッチすることができるという効果もある。

【0037】なお、上述した実施形態において、ユーザからの要求を受け広告配信者側システム1が固定端末3に対して配信する「詳細情報」は、広告の詳細が記述された文章をベースとした例で説明した。本明細書において、「詳細情報」とは広告の詳細を入手可能な情報をいい、上記の例以外にも様々な例が挙げられる。例えば、その広告の詳細な情報が掲載された関連ホームページのURLを「詳細情報」とし、そのURLを固定端末3側に配信するようにしてもよい。この場合、ユーザは、固定端末3より、インターネットを介して関連ホームページにアクセスすることにより(図1の矢印F)、興味のある広告の詳細な情報を閲覧することができる。また、

40 HTMLファイルで作成された「詳細情報」中に関連ホームページへの自動アクセスを含むスクリプト(例えばJavaScript)を記述してもよい。この場合、固定端末3側のブラウザによりスクリプトが実行されて、関連ホームページが閲覧可能な状態で自動的に表示されるため、ユーザの利便性を一層向上させることができる。さらに、詳細情報を閲覧可能な認証キーを「詳細情報」として配信してもよい。この場合、ユーザは、固定端末3より、インターネットを介して広告配信者側が運営するホームページにアクセスして認証キーを入力する。広告配信者側システム1は、入力された認証キーによりユーザが

認証された場合に広告の詳細情報を提供する。

【0038】(第2の実施形態) 本実施形態は、図1に示した広告配信システムにおけるポイント付与手法に関するものである。広告効果を高めるためには、広告配信やユーザによる広告アクセスに応じて、ユーザに経済的なインセンティブ(ポイント)を付与することが有効である。所定の獲得ポイントに到達したユーザは、携帯端末への新機種への無料交換や割引き、各種賞品の獲得といったメリットを享受することができる。

【0039】ポイントは、以下に列記したケースの少なくとも一つに該当した場合に発生し、発生したポイント数が従前の獲得ポイントに加算される。ユーザの獲得ポイントに変更が生じた毎に、広告配信者側システム1におけるポイントデータベース7が更新される(ポイント付与処理)。

【0040】1. 携帯端末2に広告(ダイジェスト)を配信した場合(図1の矢印C)

広告配信毎にポイントを付与することで、本広告配信サービスの加入促進を図ることができる。この場合は、図5の広告配信処理においてポイント付与処理を追加すればよい。すなわち、ステップ1において特定された各対象ユーザに所定のポイント数を付与する。

【0041】2. 広告の詳細情報の配信要求があった場合(矢印D)

詳細情報の配信要求に伴いポイント付与することで、詳細情報へのアクセス促進を図ることができる。この場合、図7の詳細情報配信処理においてポイント付与処理を追加すればよい。

【0042】3. ユーザが他の携帯端末ユーザに広告を再配信した場合(矢印G)

携帯端末ユーザ同士の広告配信を促進することができ、広告効果を一層高めることが期待できる。この場合、あるユーザが他のユーザに広告を再配信する毎に、それが配信元ユーザのIDとともに広告配信者側システム1に通知される。この通知を受けた広告配信者側システム1

10

20

30

は、そのユーザに対してポイントを付与する。

【0043】(第3の実施形態) 本実施形態は、図1に示した広告配信システムにおける広告の二次利用に関するものである。携帯端末ユーザに配信された広告(送信ファイル)にはバーコード12が添付されている。ユーザは、携帯端末2の表示画面に表示されたバーコード12を所定の主体に対して提示することによりメリットを享受することができる。例えば、その広告に関する商品を販売する店頭でバーコード12を提示することにより、その商品の購入割引きを受けられるようにもよい。また、このような提示によりポイントをさらに獲得できるようにもよい。さらに、配信を受けた広告の添付アドレスから、通信販売で商品等を購入できるようにもよい。

【0044】

【発明の効果】本発明によれば、携帯電話等のモバイル端末とインターネットに接続可能な固定端末とを連係させることにより、訴求力の高い広告情報をユーザにタイムリーかつ効果的に配信することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】広告配信システムの全体構成図

【図2】ユーザデータベースの説明図

【図3】広告データベースの説明図

【図4】ポイントデータベースの説明図

【図5】広告配信処理手順を示すフローチャート

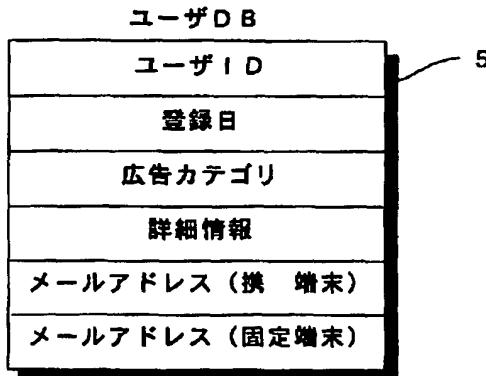
【図6】各携帯電話会社が提供するメールサービスの一覧表

【図7】詳細情報配信処理手順を示すフローチャート

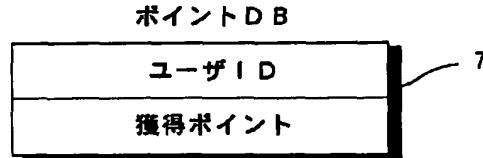
【符号の説明】

1 広告配信者側システム、	2 携帯端
3 固定端末、	4 サー
5 ユーザデータベース、	6 広告
データベース、7 ポイントデータベース、	
8 通信装置、11 表示広告、	
11a 詳細ボタン、12 バーコード	

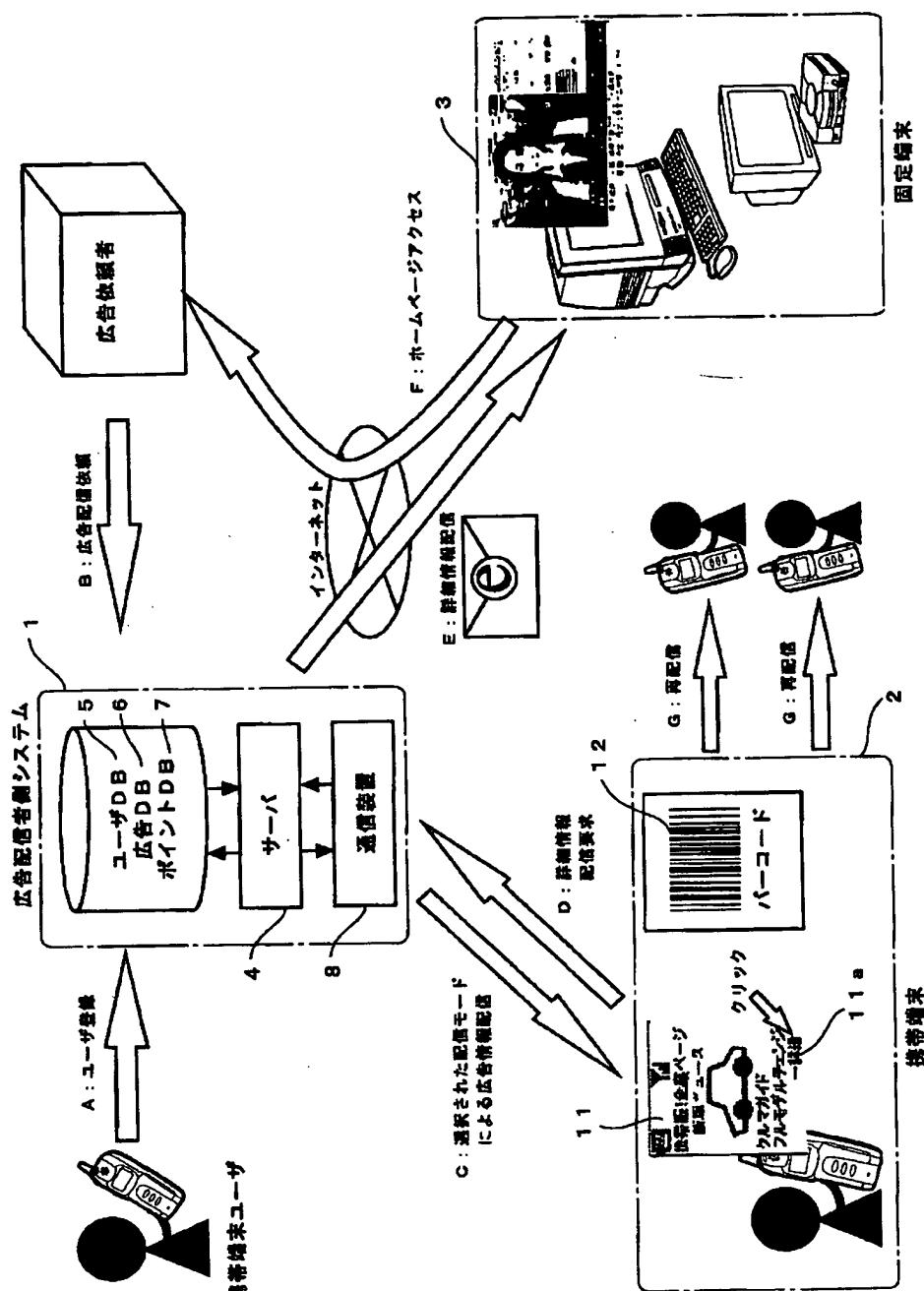
【図2】



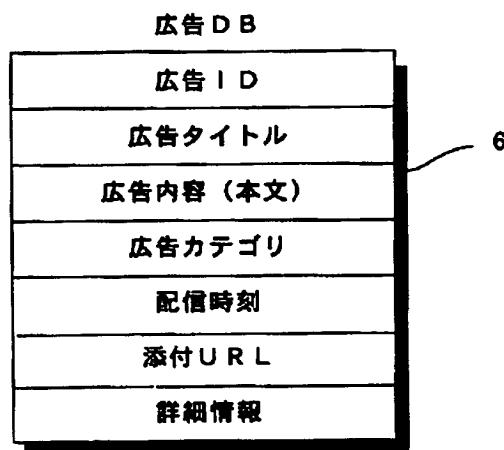
【図4】



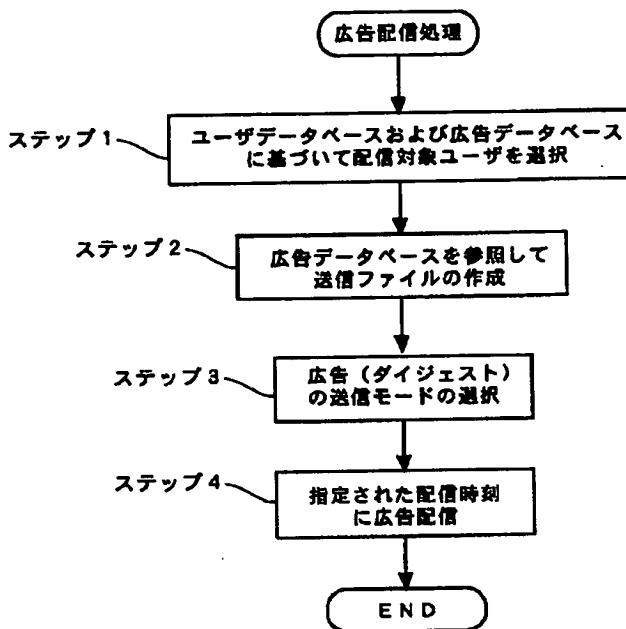
【図1】



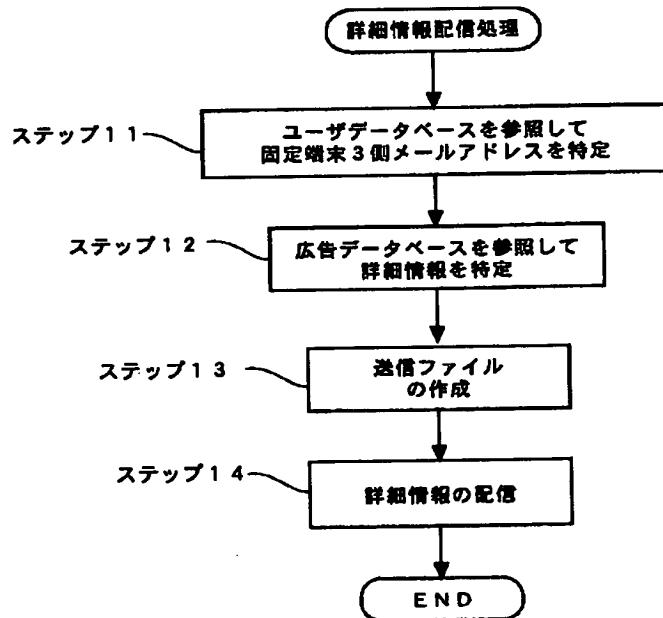
【図3】



【図5】



【図7】



【図6】

携帯メールサービス		送受信	最大文字数	月額使用料	送信料	申込み	通話料
エフオム	SVメール	送受信	全角128文字、半角28文字	無料	Y3	不要	ワイヤレスSIMカード、スマートカード+SIM、(=携帯電話+PHS)
エーモール	送信	全角64文字、半角16文字	無料	-	Y3	不要	スマートカード+SIM
エーモール	受信	全角192文字、半角384文字	Y300	Y0	-	必要	スマートカード+SIM
エーモール(メール)	送信	半角128文字以上(ログインメールモード)	Y200	-	Y10	不要	スマートカード+SIM、ワイヤレスSIMカード、(=携帯電話内)
エーモール(メール)(SV)	受信	全角192文字以上(ログインメールモード)	Y250	Y0	-	必要	スマートカード+SIM、ワイヤレスSIMカード
ドコモ	ショートメール	送受信	全角253文字、半角50文字	Y100	Y0	必要	ドコモドコモ、(=携帯電話+SIM)
ドコモ	メール	送受信	全角250文字	Y300	Y0.9	必要	ドコモドコモ、(=携帯電話+SIM)
10円メール	和文約1000文字分	送受信	全角50文字、半角100文字	Y300	Y10	必要	ドコモドコモ、(=携帯電話+SIM)
ID07001 Cメール		送受信	全角50文字、半角100文字	Y300	Y0	必要	対応機IDC>対応機IDC、(=データカード)
EVメールサービス	送受信	20文字	Y300	Y0	Y3	必要	対応機IDC>対応機IDC、(=データカード)
EVメール回線交換方式	送受信	受信2000文字、送信2000文字	Y200	Y1	Y1	必要	3円(最初の1分)
EVメールカード	送受信	受信2000文字、送信2000文字	Y200	Y1	Y1	必要	(420文字)